

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

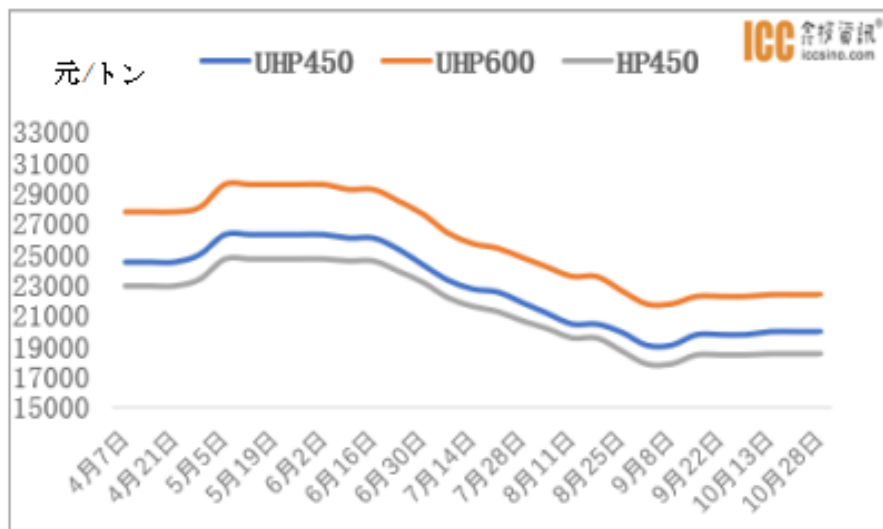
炭素材料関連製品中国市場の動向

(2022年10月)

1. 黒鉛電極

10月、ほぼ安定していた黒鉛電極価格の中で、小口径 UHP 黒鉛電極は小幅に値上がりした。

10月末時点で、UHP450mm 規格黒鉛電極（NC 含有量が 30%）の価格は 20,000～21,000 元/トン（1元=20.24円で換算、40.48～42.50万円/トン）、UHP600mm 規格は 24,000～25,000 元/トン（48.58～50.60万円/トン）、UHP700mm 規格は 27,500～28,500 元/トン（55.66～57.68万円/トン）だった。



出典：ICC 資訊

図1 黒鉛電極の価格推移（4月7日～10月28日）

供給側の主要黒鉛電極メーカーが利益低下で生産負荷を下げたため、市場には小口径黒鉛電極の供給が不足となった。需要側では、黒鉛電極需要が福建省の鉄鋼工場の稼働率向上によって小幅に増加した。

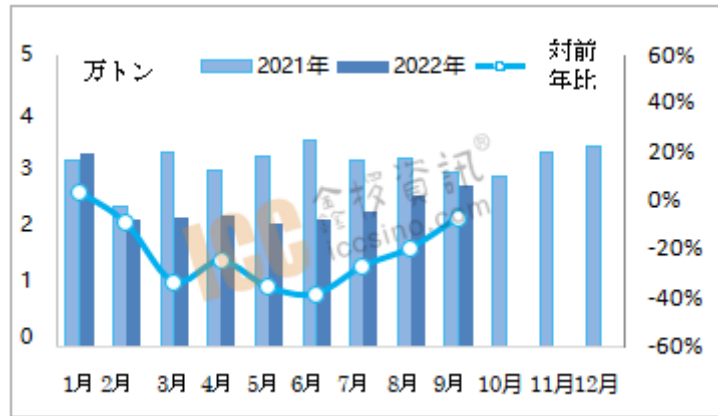
原料を見ると、ニードルコークス（以下、「NC」）市場価格は安定的に推移し、10月上旬の低硫黄分石油コークス価格も安定していた。しかし、一部地域で新型コロナウイルスが感染拡大しはじめた下旬から物流が滞り、出荷に深刻な影響を受けたメーカーが価格を引き下げた。大港石化 1#A は 210 元値下げして 6,500 元/トン（13.16 万円/トン）に、錦西石化 1#B は 450 元の値下げで 6,900～7,000 元/トン（13.97～14.17 万円/トン）、錦州石化 1#B は 350 元の値下げで 6,800～6,900 元/トン（13.76～13.97 万円/トン）とした。

10月中旬から下流市場の鉄鋼産業市場価格は累計で約 200 元/トン安くなった。10月後半以降は、山西省、西北地域の中小鉄鋼企業が稼働率を下げて生産を抑え、11 月は黒鉛電極需要が高まり、価格が上昇傾向に向かうと見込まれている。

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

輸出は、黒鉛電極が9月は2万7,600トンで、前年同期より7.38%減少した。輸出量上位3位はロシアの5,320トン、韓国の4,390トン、マレーシアの155トンであった。



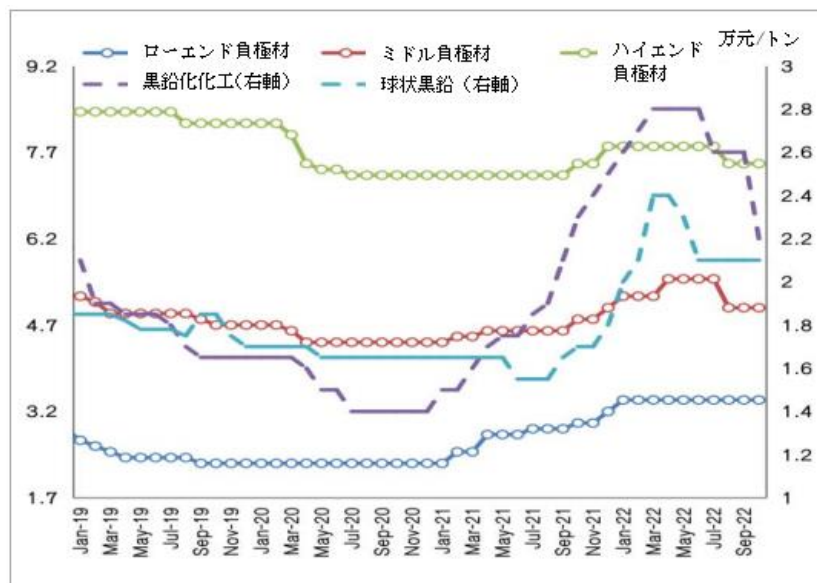
出典：ICC 資訊

図2 黒鉛電極の輸出量推移（2021年1月～2022年9月）

2. 負極材

下流の動力電池や蓄エネ業界の好調を受け、10月の負極材価格は先月より小幅に上昇した。負極材業界は大規模な生産拡大や新規事業の稼働開始を受け、今後は供給緩和によって価格低下が予測されている。

10月の黒鉛化加工価格は、黒鉛化生産能力向上のため約2,000~3,000元値下がりして20,000~24,000元/トン（40.48~48.58万円/トン）となった。



出典：ICC 資訊

図3 負極材と黒鉛化加工の価格推移（2019年1月～2022年9月）

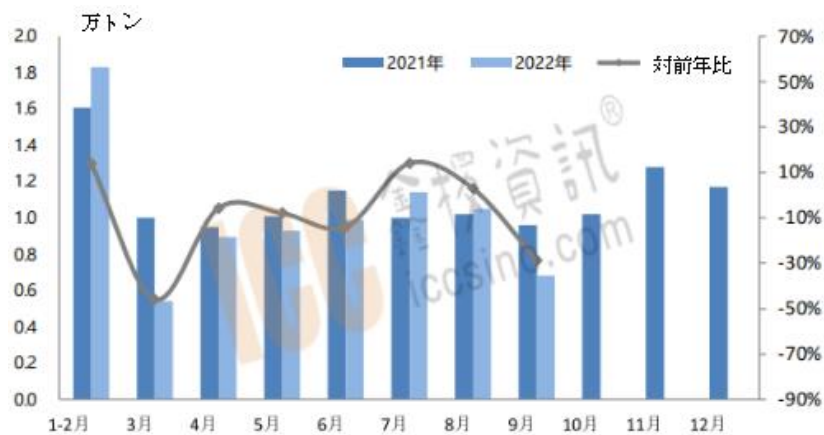
CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

3. 天然黒鉛

安定していた天然黒鉛価格は、主産地の東北地域が冬季を迎えると減産するため、鱗状黒鉛価格が上昇すると見込まれている。10月末の価格は、黒竜江地区の-195 鱗状黒鉛は 5,100~5,600 元/トン (10.32~11.33 万円/トン) で、895 規格は 7,600~7,800 元/トン (15.38~15.79 万円/トン)、-190 は 3,700~4,100 元/トン (7.49~8.30 万円/トン) であった。山東地域の-195 黒鉛は 5,500~5,800 元/トン (11.13~11.74 万円/トン)、-194 は 5,300~5,600 元/トン (10.73~11.33 万円/トン)、895 は 7,600~7,700 元/トン (15.38~15.58 万円/トン) であった。

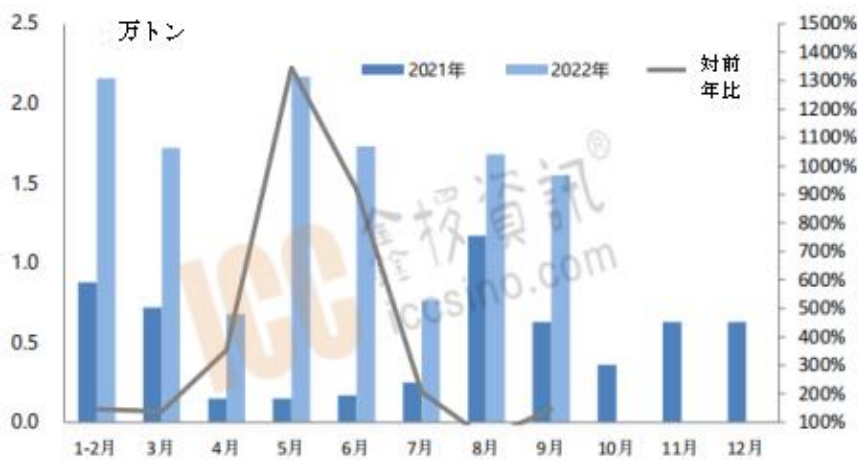
輸出入を見ると、天然鱗状黒鉛の9月の輸出量は 6,836 トンで、前年同期より 28%減少した。輸出先の上位は日本、インド、韓国であった。



出典：ICC 資訊

図 4 天然鱗状黒鉛の輸出量推移 (2021年1月～2022年9月)

9月の輸入量は 1万 5,500 トンで、前年同期を 147%上回った。最も多かったのはモザンビークとマダガスカルからで、平均輸入価格は 4,394 元/トン (8.91 万円/トン) であった。



出典：ICC 資訊

図 5 天然鱗状黒鉛の輸入量推移 (2021年1月～2022年9月)

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

炭素材料関連製品価格表 (2022年10月28日)

製品	指標	税込価格 (トン当たり)	
		人民元 (万元) * 輸入品は米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.65~0.76	13.16~15.38
	1#B	0.65~0.70	13.16~14.17
煅焼コークス	低硫黄分	1.05	21.25
タールピッチ	含浸ピッチ	0.70~0.74	14.17~14.98
	被覆ピッチ	1.80~1.90	36.43~38.46
中国 NC	石炭系生コークス	0.80	16.19
	石炭系煅焼コークス	1.05	21.25
	石油系生コークス	0.90	18.22
	石油系煅焼コークス	1.20	24.29
海外 NC*	石炭系 (日本)	1,200~1,250	17.58~18.31
	石炭系 (韓国)	1,200~1,250	17.58~18.31
	石油系 (日本)	2,500~2,800	36.63~41.02
	石油系 (米国)	1,800~2,000	26.37~29.30
黒鉛電極	UHP450mm	2.05~2.15	41.49~43.52
	UHP450mm	2.00~2.10	40.48~42.50
	UHP550mm	2.20~2.30	44.53~46.55
	UHP600mm	2.40~2.50	48.58~50.60
	UHP600mm	2.60~2.70	52.62~54.65
	UHP700mm	2.75~2.85	55.66~57.68
黒鉛化加工	/	2.40~2.80	48.58~56.67
天然負極材	ローエンド	3.00~3.50	60.72~70.84
	ミドルレンジ	4.90~5.30	99.18~107.27
	ハイエンド	5.50~6.70	111.32~135.61
人造負極材	ローエンド	3.00~3.80	60.72~76.91
	ミドルレンジ	4.50~5.50	91.08~111.32
	ハイエンド	6.50~8.50	131.56~172.04
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	2.00~2.30	40.48~46.55
	小球 (6 μ m)	2.20~2.50	44.53~50.60

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

天然黒鉛	黒竜江	0.51~0.56	10.32~11.33
	山東省	0.55~0.58	11.13~11.74

注：1、中国国内価格は税込み出荷価格で、単位：万元/トン、1元=20.24円で換算。

2、海外NC価格はCIF価格で、単位：ドル/トン、1ドル=146.50円で換算。

情報源：ICC 資訊より。